

# 令和7年度第2回越谷市文化財調査委員会

日 時 令和7年8月4日（月）午後2時～  
会 場 越谷市役所第二庁舎3階 教育委員会室

## 次 第

- 1 開 会
- 2 自己紹介
- 3 委員長及び委員長代行の選出について
- 4 諮問書交付式
- 5 報告事項  
（1）文化財保護事業結果について  
（2）文化財保護事業計画について
- 6 協議事項  
文化財の指定について
- 7 そ の 他
- 8 閉 会

— 越谷市文化財調査委員名簿 —

(任期：令和7年8月1日～令和9年7月31日)

(50音順 敬称略)

No.	氏名	所属・役職等	任期
1	いた がき とき お 板 垣 時 夫	埼玉県文化財保護協会 副会長	R9.7.31 まで (再任)
2	か とう こう いち 加 藤 幸 一	元越谷西特別支援学校 教諭	R9.7.31 まで (再任)
3	たか さき こう じ 高 崎 光 司	元埼玉県立越ヶ谷高等学校 教諭	R9.7.31 まで (再任)
4	はし もと ゆういちろう 橋 本 雄一郎	越谷市立平方小学校 主幹教諭	R9.7.31 まで (再任)
5	はた の ひで あき 秦 野 秀 明	NPO 法人越谷市郷土研究会 副会長	R9.7.31 まで (再任)
6	はやし たかし 林 貴史	久喜市文化財保護審議会 委員	R9.7.31 まで (再任)
7	や ぐち たか えつ 矢 口 孝 悦	元羽生市教育委員会 事務局職員	R9.7.31 まで (再任)

### 3 委員長及び委員長代行の選出について

委員長 \_\_\_\_\_

委員長代行 \_\_\_\_\_

## 【越谷市の概要について】

### 1 歴史

越谷市は埼玉県東南部に位置し、面積 60.24 km<sup>2</sup>、人口 341,966 人（令和 7 年 6 月 1 日現在）であり、平成 27 年 4 月には県内で 2 番目に中核市となった。

市域には古利根川、元荒川、綾瀬川の 3 本の河川が流れ、微高地上には古墳時代前期の遺跡や中世からの開基と伝える寺院などが点在している。南北には日光道中が走り、第三の宿場町であった越ヶ谷宿のまちなみ、行程の目印とされた「蒲生の一里塚」などが残っている。また、「下間久里の獅子舞」や「北川崎の虫追い」などの民俗行事も地域で受け継がれている。

近代に入り明治 32 年には東武鉄道が開通し、昭和 29 年には 2 町 8 か村が合併して越谷町となり、草加町の一部を編入ののち、昭和 33 年に市制施行した（人口 44,595 人）。その後、昭和 48 年には J R 武蔵野線が開通し、区画整理や治水対策、都市インフラの整備を進め、平成 30 年に市制施行 60 周年を迎えた。

昭和 33 年に文化財保護条例を制定し、昭和 43 年度から昭和 55 年度までを事業期間として『越谷市史』編さん事業を行い、資料の収集、整理、執筆を行い、通史編 2 冊、史料編・続史料編合わせて 9 冊などを刊行し、市域の歴史を保存・継承している。

### 2 文化財保護

#### （1）位置づけ

越谷市では、令和 3 年から 10 年間を計画期間として「第 5 次越谷市総合振興計画」を制定しており、文化財の保護は、目標 6「みんなが主体的に学び、生きがいを持って活躍できるまちづくり」に位置づけられている。

教育分野については、教育行政を総合的かつ計画的に推進するため、令和 3 年度から令和 7 年度を計画期間とした「第 3 期越谷市教育振興基本計画」を策定し、さらに単年度で実行する特に重要な施策を「越谷市教育行政重点施策」として具体的に示している。令和 7 年度の重点施策は以下のとおり。

#### 1 文化財調査活動の推進

- （1）埋蔵文化財調査の実施
- （2）文化財基礎調査の実施

#### 2 文化財の保存と活用の推進

- （1）文化財関係施設の利活用
- （2）文化財活用事業の実施
- （3）デジタルアーカイブの整備
- （4）郷土資料館についての検討

## (2) 職員体制

職員体制は、教育総務部生涯学習課が事務を所管し、生涯学習課長、生涯学習課副課長、文化財担当5名、合計7名となっている。他に会計年度任用職員13名を採用し、施設管理などに従事している。

※市史専門員3名（市史全般1名・埋蔵2名）、施設管理職員6名、市史資料整理2名、埋蔵文化財整理1名、本庁勤務1名の合計13名。

## (3) 所管施設 【資料1】

生涯学習課所管施設

- ①越谷市保存民家・国登録有形文化財「大間野町旧中村家住宅」
- ②越谷市指定有形文化財「旧東方村中村家住宅」
- ③文化財資料保管庫（旧荻島公民館）

## (4) 収集資料など

市史編さん事業を契機に継続的に越谷市が収集・保管している資料は、民具類、諸家文書、行政資料を中心とした近現代資料を文化財資料保管庫(旧荻島公民館)、市立図書館などで分散して保管している。

なお、市史編さん事業で確認した諸家文書のうち、約2,300点については、所蔵家での現地保存とした。

## (5) 市内指定・登録文化財（令和7年7月1日時点）

【指定文化財】

77件：国指定文化財2件 県指定文化財7件 市指定文化財68件

【国登録文化財】

16件：国登録有形文化財16件

## 5 報告事項

### (1) 文化財保護事業結果について〔令和6年度実績〕

#### ①文化財の指定及び解除に関すること

5件の文化財指定を実施（令和7年6月30日）

No.	名称	種別・種類	員数
1	青い目の人形(付 パスポート他)	有形文化財・歴史資料	6点
2	越ヶ谷小学校校務日誌	有形文化財・古文書	8冊
3	瓦曽根溜井防水記念碑	有形文化財・歴史資料	1点
4	旧東方村中村家住宅(付 中村家系譜)	有形文化財・建造物	(付2巻)
5	越谷隕石	有形文化財・歴史資料	1点

(国登録有形文化財) 久伊豆神社本殿・神楽殿・手水舎(令和7年3月13日官報告示)  
旧山崎家住宅(油長)内蔵 (国の文化審議会の答申)

**越谷市域の指定文化財 計：77件** (令和7年7月1日現在)

(内訳) 国指定文化財 2件  
県指定文化財 7件  
市指定文化財 68件

**越谷市域の国登録文化財 計：16件** (令和7年7月1日現在)

#### ②埋蔵文化財の発掘に関すること **【資料2】**

試掘調査を3か所、発掘調査を8か所実施。出土遺物の保存処理6点、発掘調査報告書1冊刊行。

##### (1)試掘調査

試掘調査3か所の内、1か所で遺跡を確認。

<西浦遺跡> 大字大竹字西浦、元荒川左岸における、西大袋土地地区画整理事業に伴う試掘調査で、土師器・須恵器(9世紀頃か)を確認。新たに埋蔵文化財包蔵地として約11,000㎡を登録。

##### (2)発掘調査

発掘調査8か所実施。

<西口遺跡> 個人住宅建設に伴う西口遺跡の調査。住宅6棟分を調査。奈良時代・平安時代・江戸時代の遺構・遺物を確認。令和5年度には一連の住宅開発で越谷市で初となる8世紀の遺構(溝)・遺物(土師器・須恵器・土錘等)が確認されている。

<大道遺跡> 西大袋土地区画整理事業に伴う大道遺跡の調査。2調査区を調査。調査区は大道神社参道東側約 370 m<sup>2</sup>と神社から南南西方向に約 80 mの場所約 270 m<sup>2</sup>分を調査。近世から近代の畝多数、江戸時代の土坑・溝、これまでの調査でも見つかっている大溝の肩部、平安時代の土師器焼成坑と思われる土坑、平安時代の遺物を包含する地形の落ち込みを調査。

### (3)出土遺物の保存処理

大道遺跡出土品6点（下駄4・木製皿1・漆器椀1点）の保存処理を実施。

### (4)発掘調査報告書の刊行

令和5年度に実施した西口遺跡における個人住宅4棟について、発掘調査報告書1冊を刊行。

## ③無形文化財の助成に関する事

特になし

## ④指定文化財の修理復旧又は滅失、き損防止の措置に関する事

越谷市文化財保存事業費補助金交付要綱に基づき、2件の事業に対し補助金を交付した。

・市指定文化財「承応2年庚申塔」の再設置事業へ77,000円

（総事業費：168,300円）

・市指定文化財「田中家のクスノキ」の剪定事業へ302,000円

（総事業費：605,000円）

※総事業費から補助額を差し引いた額を所有者または管理者が負担

## ⑤指定文化財の現状変更の許可及び環境の保全のため必要な施設の勧告に関する事

特になし

## ⑥指定文化財の買収に関する事

特になし

## ⑦文化財の出品公開に関すること

指定文化財の所有者によるご開帳が4回、民俗行事が2件実施された。指定文化財以外の文化財の公開を2件実施した。

### 【所有者による公開】

No.	指定区分	文化財名	所有者 保持団体	公開日など
1	市	弘福院の円空仏	弘福院	令和6年4月8日 ご開帳
2	県	木造伝正観音菩薩坐像	林泉寺	令和6年4月21日 ご開帳
3	国	木造地藏菩薩立像	浄山寺	令和6年8月24日 ご開帳 令和7年2月24日 ご開帳
4	市	木造阿弥陀如来坐像	清浄院	令和7年3月20日 ご開帳
5	県	下間久里の獅子舞	下間久里獅子舞連中	令和6年7月14日 開催
6	県	北川崎の虫追い	北川崎自治会	令和6年7月24日 開催

### 【指定文化財以外の文化財の公開】

No.	指定区分	文化財名	所有者 保持団体	展示先など
1	—	大道遺跡出土遺物	越谷市	生涯学習フェスティバルで大道遺跡の出土遺物を展示。2月23日
2	—	青い目の人形	越谷市（大沢小学校）	平和展 11月10日～16日

## ⑧その他、文化財の保存及び活用に関し必要と認める事項

### < ⑧—1 文化財調査委員会に関する事 >

会議を4回、現地研修会を1回開催。5件の新規文化財指定について協議を実施した。

#### <会議>

No.	開催日	内容
1	令和6年 7月 4日	会場 ・教育委員会室 報告事項 ・文化財保護事業結果について 協議事項 ・文化財保護事業計画について 協議事項 ・文化財指定について
2	令和6年10月 7日	会場 ・教育委員会室 協議事項 ・文化財指定について その他 ・現地研修会について
3	令和6年11月22日	会場 ・教育委員会室 協議事項 ・文化財指定について
4	令和7年 1月24日	会場 ・教育委員会室 協議事項 ・文化財指定について

#### <現地研修会>

No.	開催日	内容
1	令和6年10月12日	越ヶ谷秋まつり見学

< ⑧—2 文化財の施設管理に関すること >

大間野町旧中村家住宅、旧東方村中村家住宅、文化財資料保管庫（旧荻島公民館）において、適切な管理及び公開・活用に努めた。

【対象施設】

No.	名称	所在地
1	越谷市保存民家「大間野町旧中村家住宅」	大間野町 1-100-4
2	越谷市指定有形文化財「旧東方村中村家住宅」	レイクタウン 9-51
3	文化財資料保管庫（旧荻島公民館）	大字南荻島 185-1

(1)施設修繕など 【資料3】

大間野町旧中村家住宅：修繕3件、工事1件

施設名	区分	内容
大間野町 旧中村家住宅	修繕	3件 ①土蔵下屋修繕（土蔵下屋漆喰の修繕） ②御嶽社通路修繕（御嶽社の石段修理） ③獣害対策修繕（主屋屋根裏への侵入路を塞ぐ）
	工事	<u>主屋床改修工事</u> （床下束の修繕。不陸調整。建具調整。）
旧東方村 中村家住宅	修繕	なし
	工事	なし
文化財資 料保管庫	修繕	なし
	工事	なし

大間野町旧中村家住宅 主屋床改修工事

<工事の概要>

平成16年の開館から約20年が経過し、主屋の床に傾きが見られ、建具が開閉困難となり修繕を繰り返していた。令和5年度に、一般社団法人 関東白あり対策協会によるシロアリ被害の調査のため床下を調査したところ、床を支える束と礎石の間に隙間が生じていた。

浮いている束への負担を分散させるため、鋼製束（こうせいづか）を均等に設置して床の傾きを調整した。鋼製束は高さを変えることができることから、今後床に傾きが見られた場合には鋼製束の調整のみで床の傾きを補正することができる。

履行期間：令和7年1月21日から3月25日まで。

**(2)施設の利活用** **【資料4】****【利活用の概要】**

項目	大間野町旧中村家住宅	旧東方村中村家住宅
開館日	307日	308日
入館者	1,068人	5,594人
入館料	48,620円	88,300円
活用事業 (伝統文化体験講座)	2事業(参加者:103人)	9事業(参加者1,927人)
学校利用	1校81人	7校528人
行政財産使用許可	17回	0回

**【入館者実績】**

施設名	項目	開館日	入館者	入館料
大間野町 旧中村家住宅	R6実績	307日	1,068人	48,620円
	前年度比	0日	▲914人	▲34,050円
旧東方村 中村家住宅	R6実績	308日	5,594人	88,300円
	前年度比	▲3日	1,983人	▲11,420円

**(3)活用事業****【活用事業 その1】**

施設名	伝統文化体験講座	学校利用
大間野町 旧中村家住宅	2事業実施 (参加者:103人)	1校 81人
旧東方村 中村家住宅	9事業実施 (参加者:1,927人)	7校 528人

**【活用事業 その2】**

施設名	その他
大間野町 旧中村家住宅	①行政財産使用許可 17回(婚礼前撮り写真) ②フィルムコミッション事業 0回
旧東方村 中村家住宅	①行政財産使用許可 0回 ②フィルムコミッション事業 0回

#### (4) その他施設管理に関する事項

##### ①施設点検など

施設を安全かつ適切に管理していくため法定点検などを実施した

区分	内容	大間野	東方	旧荻島
①施設定期検査	電気機械設備点検	○	○	-
	防火施設保守点検	○	○	○
	浄化槽保守管理点検	○	-	-
	浄化槽水質定期検査	○	-	-
②清掃・管理など	受水槽清掃	○	-	-
	庭園管理	○	○	-
	植木管理	○	○	-
	草刈り	-	-	○
	害虫駆除	○	○	○
③警備	機械警備	○	○	○
④防犯カメラ	防犯カメラ	○	○	-

##### ②民具個票の作成

旧荻島公民館などで保管している民具類1点ずつに取り付ける個票の作成。個票は資料名や寄贈者、寄贈年月日などを記載できるものとしている。9,500枚作成。

##### ③旧荻島公民館への暗幕の設置

民具などの保管資料を保護するため、資料を保管している2階・3階の各部屋に暗幕を設置。

< ⑧—3 文化財調査事業に関すること >

(1)文化財基礎調査 【資料5】

No.	区分	件数	内容
1	資料調査	0件	
2	諸家文書調査	1件	諸家文書所在調査
3	民俗調査	1件	越ヶ谷秋まつり調査
4	石造物調査	1件	大袋地区・北越谷地区の調査
5	その他	20件	<主な内容> ・青い目の人形ほかの指定文化財候補 ・東武劇場写真 ・B29 墜落事案 ・学校所蔵写真
合計		23件	

(2)文化財調査報告書の刊行

市史に関する事項を調査、活用した成果として図書を刊行した。

①『越ヶ谷秋まつり調査概報 二』

令和6年10月12・13日に開催された越ヶ谷秋まつりに関する調査概要報告書。

②『越谷から見た近代教育150年』

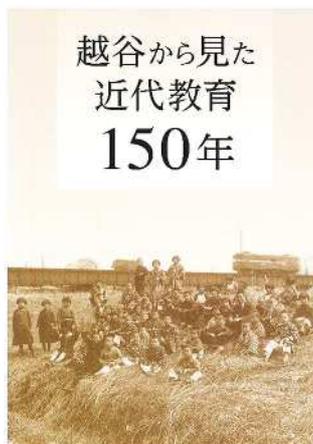
令和5年3月から令和6年8月までの間に越谷から見た近代教育150年をテーマとして4回に分けて行った展示をもとに、その後新たに確認した史料を加えて再構成・再編集した図録。

③埼玉県指定文化財『木造伝正観音菩薩坐像修理報告書』

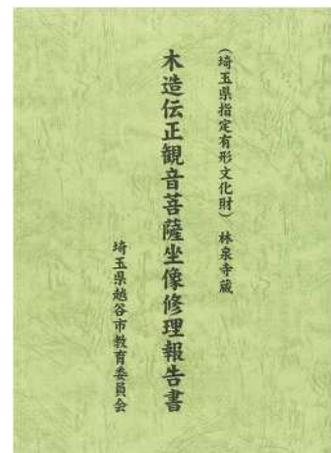
令和5年度に行われた埼玉県指定文化財 木造伝正観音菩薩坐像の修理事業の報告書



①



②



③

< ⑧—4 文化財の普及に関すること >

(1)「郷土資料館のあり方」検討 **【資料6】**

①検討項目

- 【検討項目 1】中核市をはじめとする既存館に関する情報収集
- 【検討項目 2】文化財保護法、博物館法などに関する情報収集
- 【検討項目 3】市域における歴史資料の把握、新規発掘

②結果

**【検討項目 1】中核市をはじめとする既存館に関する情報収集**

埼玉県内の市町村を対象に文化財の展示・活用事業としての一次資料の取り扱い及び展示施設の状況について調査を実施した

【内 容】埼玉県内の一次資料の取り扱い、展示施設の状況

【設問1】文化財の展示・活用事業としての一次資料の取り扱いについて

【設問2】展示可能施設・設備について

【結 果】 県内63自治体のうち、58自治体が展示可能施設・設備を有しており、一次資料の展示・活用を行っている。本市も大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅で展示・活用をしているため、該当する。

展示可能施設・設備は、44自治体が「博物館・郷土資料館」。次いで「その他公共施設」が19自治体、「図書館・公民館」が15自治体。

「その他公共施設」とした回答は、①市役所ロビー・ホール、②文化センター・コミュニティーセンター、③地域の交流館・多世代活動交流センター、④大型ショッピングモール、⑤移築建物など。

郷土資料館が設置されるまでの対応策として、回答の約43%に当たる図書館・公民館・その他公共施設などでの一次資料の展示ができるような対応を検討する。

**【検討項目 2】文化財保護法、博物館法などに関する情報収集**

特になし

**【検討項目 3】市域における歴史資料の把握、新規発掘**

- (1) 民具類の整理(2年目)
- (2) 石造物調査(3年目) 大袋地区・北越谷地区
- (3) 諸家文書所蔵家の確認(3年目)
- (4) その他、展示・郷土研究に資する事項の調査・把握  
・越ヶ谷秋まつり調査(6年目：秋まつり実施年)
- (5) 未調査分野の検討

## (2)越谷市文化財ボランティア活動（新規募集なし）

令和6年度は市が所蔵する古文書8点の翻刻作業を行った。活動成果はデジタルアーカイブで公開予定。

## (3)文化財講演会の開催

事業名：「古事記が語ること ―神とその世界―」

開催日：令和6年9月29日（日）

会場：越谷市中央市民会館4階 第13～18会議室

講師：國學院大學 神道文化学部 遠藤 潤 教授

参加者：122名

## (4)文化財説明板の設置・修繕

文化財説明板の修繕を6か所、移設・新設を2か所実施した。

<修繕>

No.	指定区分	事業区分	指定名称	設置場所
1	市	説明板修繕	呑龍上人供養墓石	林西寺
2	市	説明板修繕	代々の朱印状	林西寺
3	市	説明板修繕	浄山寺の朱印状	浄山寺
4	市	説明板修繕	千徳丸供養塔	照蓮院
5	市	説明板修繕	木造地藏菩薩立像	照蓮院
6	市	説明板修繕	観音堂の縁日風景絵馬	大泊観音堂

<新設・移設>

No.	指定区分	事業区分	指定名称	設置場所
1	市	移設	承応2年庚申塔	大相模（個人）
2	国登録	新設	都築家糶屋蔵	越ヶ谷（個人）

## (5)草刈り等

区分	内容	御殿町標柱	建長元年板碑
清掃・管理など	草刈り	○	○

## (6)文化財に関する展示の開催

文化財に関する展示を3事業行い、2,899人の参加。

No.	事業名	開催期間	参加人数	会場
1	展示「越谷から見た近代教育150年」	一部：7/30～ 8/8 二部：8/10～ 8/29	1,807人	市役所エントランス棟1階 多目的ホール
2	東部地区文化財担当者会40周年記念リレー展示 パネル展示「都鳥が見た古代一埼玉県東部地区の奈良時代・平安時代」	12/14～1/13	837人	図書館1階展示室
3	生涯学習フェスティバルにおける遺物展示	2/23	255人	中央市民会館2階ギャラリー
計			2,899人	

## (7)文化財に係る情報発信

インターネットを活用し、文化財に係る情報発信を実施した。

	名称	内容	公開開始	アクセス数
1	古民家だより	<p>【随時更新】 中村家住宅及び市域の歴史・文化財等についての話題を市民に発信するため、情報発信チラシ「古民家だより」を掲載。</p> <p>【令和6年度の詳細】 全11回更新。(約毎月更新)</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未知の時代の姿が徐々に～8世の“こしがや”～</li> <li>・近代地域の証人学校史料</li> <li>・町の成り立ちを映す秋祭り</li> <li>・地域の歴史と古民家 など</li> </ul>	<p>【第1号公開】 平成30年10月 (月1回程度更新)</p> <p>令和6年度は No.65～75を更新</p>	3,899件
2	WEB展示 「明治23年度水害」	レイクタウン防災フェス関連展示の展示パネル・配付資料を市ホームページ上で公開。	令和6年7月	696件
3	WEB展示 「稲藁の循環」	レイクタウンエコウィーク関連展示の展示パネル・配付資料を市ホームページ上で公開。	令和7年1月	415件
4	WEB展示 「越谷から見た近代教育150年」	展示「越谷から見た近代教育150年」の展示パネル・配付資料を市ホームページ上で公開。	令和6年8月	1,260件
合計				6,270件

### (8)指定文化財所有者に文化財保存謝礼を支出

指定文化財所有者及び保存団体に対し一年間の保存・維持管理等に係る経費の一部として補助を行った。

指定数	対象件数	決算額
73 件	61 件	544,000 円

### (9)社会体験チャレンジの受け入れ

旧東方村中村家住宅にて、越谷市立南中学校2年生3名の受け入れを行った。

### (10)講師派遣

①実施日：令和6年7月24日

派遣先：オーベル北越谷（マンション住民のサロン）

テーマ：「先人の足跡（大沢の歴史）」

➡大沢の歴史を元に地域の人々の営みや思いと社会の発展について紹介。

参加者：11人

②実施日：令和7年1月18日

派遣先：蒲生公民館主催事業「がもう楽生塾」

テーマ：「越谷から見た近代教育について」

➡近代教育の大きな変革期に地域の人々が主体的に関わったことが現代(いま)に繋がっていることについて紹介。

参加者：10人

< ⑧—5 文化財資料等整備に関すること >

(1) デジタルアーカイブに関すること **【資料7】**

デジタルアーカイブの保守運用及び内容充実・活用促進に努めた。

① 資料のデジタル化及びシステム搭載

- ・ 令和6年度デジタル化及びシステム搭載点数 46,223点
- ・ 内容 写真、地域資料、行政資料、地図・絵図 等

② 公開資料点数（令和7年6月末現在）

- ・ 令和6年度公開点数 画像 25,101点
- ・ 内容 写真、地域資料
- ・ 総公開点数 画像・映像 38,128件、テキスト 26件

③ アクセス件数

- ・ 令和6年度アクセス件数 672,800件
- ・ 総アクセス件数 1,191,977件（令和7年6月末現在）

④ 利活用の促進等

< 国立公文書館デジタルアーカイブと連携開始 >

- ・ 令和6年10月から国立公文書館デジタルアーカイブと連携開始  
国立公文書館及び連携機関デジタルアーカイブと越谷市デジタルアーカイブが横断検索できるようになった。

< 周知活動 >

- ・ 市内小中学校への情報提供
- ・ デジタルアーカイブに資料を追加公開するタイミングで広報こしがや・SNS等で周知
- ・ 生涯学習メニューTRYへの周知記事掲載
- ・ 生涯学習フェスティバルにてデジタルアーカイブ周知コーナーを設置

< 事例発表等 >

- ・ 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所主催の文化財担当者専門研修「文化財デジタルアーカイブ過程」の講師に従事
- ・ 埼玉県図書館協会及び県立熊谷図書館主催の地域資料研修会「デジタルアーカイブ情報交換会」において事例発表
- ・ 「奈良文化財研究所研究報告第44冊」に越谷市デジタルアーカイブに関連した論文を掲載

< 視察の受け入れ >

- ・ 旭川市からのデジタルアーカイブに係る視察を受け入れ（令和6年8月21日）

## (2)諸家文書の整理（大間野町旧中村家）

- ①事業：目録を作成
- ②対象：大間野町旧中村家に関する資料
- ③点数：616点
- ④主な資料：伊勢講、古峰神社・久伊豆神社・榛名神社・大山阿夫利神社・御嶽神社・氷川神社などの御札、光福寺関係、法事関係等

## (3)寄贈資料等の整理

- ①越ヶ谷小学校寄贈資料の目録作成（寄贈）  
校務日誌、指導案・研究会・研修会関係、教務、施設・設備・備品関係、人事・サービス関係など。
- ②東中学校資料の目録作成（借用）  
学校記念誌関係。
- ③蒲生小学校資料の目録作成（寄贈予定）  
明治40年～昭和27年の学校一覧表（要覧）、明治・大正期の教科書、卒業文集など。未収集の資料あり。

## (4)諸家文書等の整理

- ①木下半助商店資料の目録作成に着手（借用）  
木下半助商店資料のうち、越ヶ谷町議会関係、消防組関係、警防関係、家業関係、出版物、芸妓・置屋関係、などの資料を目録化。他にも写真や領収書、日記や控え帳、などの資料があるが未着手。
- ②旧東方村下組中村家資料の目録作成（借用）  
中村家系譜、覚（東方村千之助名主役申渡文書 写し）、明治12年の田畑段別地價調査簿、昭和期の結納目録など。

## (5)保存資料の燻蒸及び脱酸性化处理

市史編さん当時に収集した資料や近年寄贈いただいた資料の燻蒸及び脱酸性化处理を継続的に実施。

- ・燻蒸：行政文書 261点
- ・脱酸化：市史編さん時に収集した近現代資料 13点

## (6)公文書の選別・収集

保存年限の過ぎた公文書を対象に、廃棄文書目録から一次選別作業を行った文書のうち、歴史公文書となる可能性のあるとして選別した文書の二次選別作業を行った。

## (7)資料の寄贈受領 特になし

## 5 報告事項

### (2) 文化財保護事業計画について〔令和7年度に実施する予定の事業〕

#### ①文化財の指定及び解除に関すること

越ヶ谷秋まつりの新規指定の審議

#### ②埋蔵文化財の発掘に関すること **【資料8】**

西大袋土地区画整理事業に伴う大道遺跡約 310 m<sup>2</sup>の調査を予定。

西大袋土地区画整理事業に伴う西浦遺跡約 2,000 m<sup>2</sup>の調査を予定。

令和5・6年度に実施した西口遺跡（個人住宅10棟分）の発掘調査報告書を刊行予定。

試掘調査は埋蔵文化財包蔵地などでの開発に対し実施し、立ち合い調査は埋蔵文化財包蔵地などでの狭小な掘削などに対し実施する予定。

#### ③無形文化財の助成に関すること

特になし

#### ④指定文化財の修理復旧又は滅失、き損防止の措置に関すること

特になし

#### ⑤指定文化財の現状変更の許可及び環境の保全のため必要な施設の勧告に関すること

特になし

#### ⑥指定文化財の買収に関すること

特になし

## ⑦文化財の出品公開に関すること

指定文化財の所有者によるご開帳が4回、民俗行事が2件実施予定。市及び市教育委員会による公開事業が2件実施予定。

### 【所有者による公開】

No.	指定区分	文化財名	所有者 保持団体	公開日など
1	市	弘福院の円空物	弘福院	令和7年4月8日 ご開帳
2	県	木造伝正観音菩薩坐像	林泉寺	令和7年4月20日 ご開帳
3	国	木造地藏菩薩立像	浄山寺	令和7年8月24日 ご開帳 令和8年2月24日 ご開帳
4	市	木造阿弥陀如来坐像	清浄院	令和8年3月 ご開帳
5	県	下間久里の獅子舞	下間久里獅子舞連中	令和7年7月20日 開催
6	県	北川崎の虫追い	北川崎自治会	令和7年7月24日 開催
7	市	青い目の人形	越谷市（大沢小学校）	≪平和展≫11月2日～8日
8	新規指定文化財展示			【パネル展示】市役所 令和7年8月19日～25日 【実物展示】大間野・東方・ミラクル 令和7年8月23・24日
	市	青い目の人形	越谷市（大沢小学校）	
	市	越ヶ谷小学校校務日誌	越谷市（教育委員会）	
	市	越谷隕石	個人	
	市	中村家系譜	個人	

### <No.8 新規指定文化財展示>

#### ①パネル展示

期間： 令和7年8月19日～25日

会場：越谷市役所エントランスホール

#### ②実物展示

期間：令和7年8月23・24日

会場

文化財名	・青い目の人形 ・越ヶ谷小学校校務日誌	・越谷隕石	・旧東方村中村家住宅 (付 中村家系譜)
会場	大間野町旧中村家住宅	科学技術体験センター「ミラクル」	旧東方村中村家住宅
住所	大間野町一丁目100番2	新越谷一丁目59	レクタウン九丁目51番

## ⑧その他、文化財の保存及び活用に関し必要と認める事項

### < ⑧—1 文化財調査委員会に関する事 >

#### (1)文化財調査委員に関する事

文化財調査委員会の活動は、年5回の会議開催を予定。

- ・第1回 令和7年 5月16日開催
- ・第2回 令和7年 8月 4日予定
- ・第3回 令和7年10月 8日予定
- ・第4回 令和7年11月19日予定
- ・第5回 令和8年 1月23日予定

### < ⑧—2 文化財の施設管理に関する事 >

#### (1)施設修繕など

大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅において6件の施設修繕を予定。

施設名	区分	修繕箇所	内容
大間野町	修繕	事務室入り口修繕	新規枠及び扉設置
		蛍光ランプ入れ替え(LED)	蛍光ランプをLEDに入れ替える
旧東方村	修繕	主屋北面壁修繕	壁パネルの入れ替え
		管理棟建具修繕	嵌め殺し建具の取り替え
		主屋南側雨戸建具修繕	敷居交換・建具調整
		蛍光ランプ入れ替え(LED)	蛍光ランプをLEDに入れ替える

#### (2)施設の利活用 【資料9】

大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅を利用して伝統文化体験講座や各種パネル展示などを実施予定。

大間野町旧中村家住宅		
No.	内容	回数
1	伝統文化体験講座	10回
2	学校見学	随時
3	その他の施設利用	随時

旧東方村中村家住宅		
No.	内容	回数
1	伝統文化体験講座	8回
2	学校見学	随時
3	防災フェス	5月
4	エコウィーク	10月
5	展示	2回
6	その他の施設利用	随時

### (3)その他施設管理に関する事項

#### ①施設点検など

施設を安全かつ適切に管理していくため法定点検などを実施予定。

区分	内容	大間野	東方	旧荻島
①施設定期検査	電気機械設備点検	○	○	-
	特定建築物定期調査	○	○	-
	防火施設保守点検	○	○	○
	浄化槽保守管理点検	○	-	-
	浄化槽水質定期検査	○	-	-
②清掃・管理など	受水槽清掃	○	-	-
	庭園管理	○	○	-
	植木管理	○	○	-
	草刈り	-	-	○
	害虫駆除	○	○	○
③警備	機械警備	○	○	○
④防犯カメラ	防犯カメラ	○	○	-

## < ⑧—3 文化財調査事業に関すること >

### (1)「越ヶ谷秋まつり」調査

#### ①調査報告書刊行

補足調査を行い、これまでの調査成果を取りまとめた『越ヶ谷秋まつり調査報告』を刊行予定。

#### ②山車調査及び山車人形調査(初年度)

「越ヶ谷秋まつり」で確認できた山車及び山車人形の調査の初年度。

明治4年に赤坂氷川神社から本町二丁目が購入し、現在は個人が所有している山車及び山車人形の調査を実施。越ヶ谷秋まつりでは最も古い山車及び山車人形。

令和7年度は山車人形と山車幕の調査を実施予定。

#### ③山車部材調査

本町一丁目で保管されていた現在使っていない山車部材の調査。

現在の山車は人形を含め二段となっているが、かつては三段だったと伝えられており、この部材は三段山車だったころの部材と伝わっている。

部材を仮組したうえで図化して現在の山車との関係を検証し、越ヶ谷の山車が三段山車であったかを検証する。

### (2)石造物調査

越ヶ谷地区を調査。

### (3)諸家文書調査

市史編さん当時に確認した諸家文書のうち、所有者へ返却したものの現状確認を行う。

### (4)文化財調査報告書の刊行

市史に関する事項を調査、活用した成果として図書2冊を刊行予定。

#### ①『越ヶ谷秋まつり調査報告』

これまでの調査成果を取りまとめた調査報告書。本編と資料編の2冊分冊を予定。

#### ②『大間野町旧中村家住宅 主屋床改善工事記録』

令和6年度に実施した大間野町旧中村家住宅主屋の床改善工事の記録報告書。

< ⑧—4 文化財の普及に関すること >

(1)郷土資料館のあり方検討

【検討項目 3】市域における歴史資料の把握、新規発掘

(1) 民具類の整理 (3年目)

- (2) 石造物調査 (4年目) 越ヶ谷地区
- (3) 諸家文書所蔵家の確認 (4年目)
- (4) その他、展示・郷土研究に資する事項の調査・把握  
・越ヶ谷秋まつり調査 (7年目)
- (5) 未調査分野の検討

(2)文化財ボランティア活動の実施

遺跡の発掘作業や古文書の翻刻作業など対面と在宅活動の両方を実施予定。

(3)文化財講演会の開催

講座名：「蔦屋重三郎と江戸の本屋さん」

内 容：史実に基づいた江戸時代の出版業界、蔦屋重三郎などの板元、越谷ゆかりの曲亭馬琴、東洲斎写楽などの戯作者・絵師の活躍について学び、近世文学・文化への興味関心を喚起し、郷土の歴史や文化財の普及と啓発を図る。

開催日：令和7年(2025年)8月30日(土)

開場：13:00 開演：13:30

会 場：越谷市中央市民会館 劇場

共 催：NPO法人越谷市郷土研究会、越谷市教育委員会

定 員：300人

講 師：國學院大學 文学部日本文学科 教授 中村正明 氏

(4)文化財説明板の設置・修繕

文化財説明板の新設を8か所実施予定

<新設・移設>

No.	指定区分	事業区分	指定名称	設置場所
1	市	新設	青い目の人形	
2	市	新設	越ヶ谷小学校校務日誌	
3	市	新設	瓦曾根溜井防水記念碑	
4	市	新設	旧東方村中村家住宅(付 中村家系譜)	
5	市	新設	越ヶ谷隕石	
6	国登録	新設	越ヶ谷久伊豆神社本殿	久伊豆神社
7	国登録	新設	越ヶ谷久伊豆神社神楽殿	久伊豆神社
8	国登録	新設	越ヶ谷久伊豆神社神手水舎	久伊豆神社

**(5)文化財に関する展示の開催** **【資料10】**

文化財に関する展示の開催を3事業予定。

**(6)文化財に係る情報発信**

インターネットを活用し、文化財に係る情報発信を予定。「古民家だより」や文化財に関する展示のデータを公開予定。

**(7)指定文化財所有者に文化財保存謝礼を支出**

指定文化財所有者及び保存団体に対し一年間の保存・維持管理等に係る経費の一部として補助を実施予定。

指定数	対象件数	決算額
77件	65件	602,500円

**(8)社会体験チャレンジの受け入れ**

学校からの申し込みにより実施予定。

**(9)講師派遣**

実施日：令和7年7月16日

派遣先：オーベル北越谷（マンション住民のサロン）

テーマ：「伝統的木造建築と歴史・風土」（及び郷土の人物）

参加者：10人

< ⑧—5 文化財資料等整備に関する事 >

(1) デジタルアーカイブに関する事

① システム運用・資料公開

・資料の追加公開(9月頃、2月頃を予定)

② 新規デジタル化

・写真、地図・絵図、古文書、行政資料、地域資料など約3万件のデジタル化を行う。

③ その他

・機会を捉えてデジタルアーカイブの周知活動を行い、利活用の促進を図る。(市内小中学校への情報提供、生涯学習課メニューTRYへの周知記事掲載、資料追加公開をSNS等で周知)

(2) 寄贈資料及び諸家文書資料等の整理

随時実施。

(3) 文書の選別・収集

保存年限の過ぎた公文書を対象に、廃棄文書目録から一次選別作業を行う。また、一次選別で歴史公文書となる可能性があるものと選別した文書実物を確認し、二次選別作業を行う。

(4) 保存資料の燻蒸及び脱酸性化処理

区分	対象	数量
燻蒸	近現代資料	保存箱 30 箱分
脱酸性化処理	近現代資料	昭和初期の行政文書 10 点

## 6 協議事項

### (1) 文化財の指定について

#### ①諮問案件 指定候補1件

- (1) 種別・種類 民俗文化財・無形民俗文化財
- (2) 名 称 越ヶ谷秋まつり
- (3) 員 数 1件
- (4) 所 在 地 埼玉県越谷市越ヶ谷本町・中町・越ヶ谷一丁目・二丁目・三丁目・弥生町ほか
- (5) 所 有 者 越ヶ谷秋まつり実行委員会

#### ②指定文化財候補の概要

越ヶ谷秋まつりは、越谷駅東口の旧日光道中越ヶ谷宿（現在の越ヶ谷本町・越ヶ谷1～3丁目ほか）に伝わる五穀豊穡と地域の発展を願う伝統行事で、その起源は江戸時代中期の元禄時代が始まりと伝えられている。

越ヶ谷郷の鎮守であった久伊豆神社の例大祭における付祭として開催されてきた歴史があり、記録として残っている最古のものは神輿渡御や還御の行列に用いられる四神旗の道具箱に「安永2年(1773)氏子中 神輿御渡し」と墨書されている。

開催日は、かつては久伊豆神社の例祭日である9月28日を初日として3日間行われていたが、現在はおおむね3年に1度、10月第1週の土曜日・日曜日の2日間開催されている。直近では令和6年10月12日、13日に開催された。

まつりの流れは、初日に久伊豆神社の神輿が旧日光道中内に設置された御仮舎までおでましになる「渡御」が行われる。白装束を身に着けた神輿の担ぎ手は古くから宮本町の人たちのみが行うというしきたりが今も継承されている。

日光道中内の8町会は木遣唄を歌いながら、神話や歴史上の人物をかたどった人形を載せた「山車」と呼ばれる引き物を曳いて神輿を歓迎し、夜まで山車の曳き廻しを行う。二日目は神輿が御仮舎から久伊豆神社へ帰る「還御」が行われ、この日も夜まで山車が曳き廻される。

越ヶ谷秋まつりは、越ヶ谷地域の人たちによって継承されてきた貴重な民俗行事である。



【写真1 神輿渡御の様子】



【写真2 本町二丁目の山車】

令和7年度  
第2回越谷市文化財調査委員会

# 資料編

日 時 令和8年8月4日（月）午後2時～  
会 場 越谷市役所第二庁舎3階 教育委員会室

## 【越谷市の概要について】

## 2 文化財保護

## (3) 所管施設

## ①越谷市保存民家「大間野町旧中村家住宅」

大間野町旧中村家住宅は、江戸時代に旧大間野村（現越谷市大間野町周辺）の名主を勤めた中村氏の旧宅で、平成9年に寄贈を受け、建築当初の姿に復元した建物である。平成16年11月14日から一般公開している。

敷地内には、主屋・納屋・土蔵・石蔵・御嶽社<sup>みたけしゃ</sup>・長屋門があり、いずれも現在では失われつつある伝統的な建築技法により、古材を出来る限り再利用して復元している。

令和3年10月に国登録有形文化財（建造物）に登録された。

- ・所在地：大間野町一丁目100番地4
- ・電話：(048) 985-9750
- ・開館時間：午前9時から午後5時まで
- ・休館日：毎週月曜日（祝日の場合は直後の平日）、12月29日から1月3日まで
- ・駐車場：敷地内6台、敷地東側7台、敷地北側20台
- ・敷地面積：2,873.59㎡
- ・建築年代

建物	主屋	納屋	土蔵	石蔵	御嶽社	長屋門
年代	大正3年	明治21年	明治27年	昭和前期	大正前期	明治19年



主屋



御嶽社

## ②越谷市指定有形文化財「旧東方村中村家住宅」

旧東方村中村家住宅は、旧東方村の名主を勤めた中村家（下組）から、昭和48年に寄贈を受け、昭和49年に見田方遺跡公園に移築後、昭和50年5月に越谷市の指定有形文化財に指定した建造物である。この建造物は、越谷レイクタウンの開発により、一時的に解体保存していたが、平成24～25年度に復元整備工事を行い、平成26年10月に開館した。

- ・所在地：レイクタウン九丁目51番地
- ・電話：(048) 986-7051
- ・開館時間：午前9時から午後5時まで
- ・休館日：毎週水曜日（祝日の場合は直後の平日）、12月29日から1月3日まで
- ・駐車場：敷地外2箇所（湖畔の森公園駐車場12台、敷地西側20台）
- ・敷地面積：878.72㎡
- ・建築年代：主屋・・・安永元（1772）年築 薬医門・・・不明  
受付棟・・・平成25年築 昔を伝える展示室・・・平成25年築



正面入口

### ③文化財資料保管庫（旧荻島公民館）

旧荻島公民館を平成18年度から民具などの歴史資料を保管する施設として利用している。2階・3階に民具類や出土品を保管し、1階には交換図書を整理・保管している。

- ・所在地：越谷市大字南荻島185-1
- ・建築：昭和45年3月31日
- ・構造：鉄筋コンクリート造 3階建て 519.65㎡



建物全景



一階（書庫及び作業場所）



二階（民具保管）



三階（民具保管）

## <参考> 越谷市立図書館（古文書等保管状況）

市史編さん時に収集した古文書等は越谷市立図書館の閉架書庫で保存している。諸家文書などは埼玉県地域史料保存活用連絡協議会で取り扱っている中性紙封筒及び中性紙箱に入れて保存している。



資料保存状況



市史資料整理場所

## 5 報告事項

## (1) 文化財保護事業結果について〔令和6年度実績〕

## ②埋蔵文化財の発掘に関すること

## (1)試掘調査

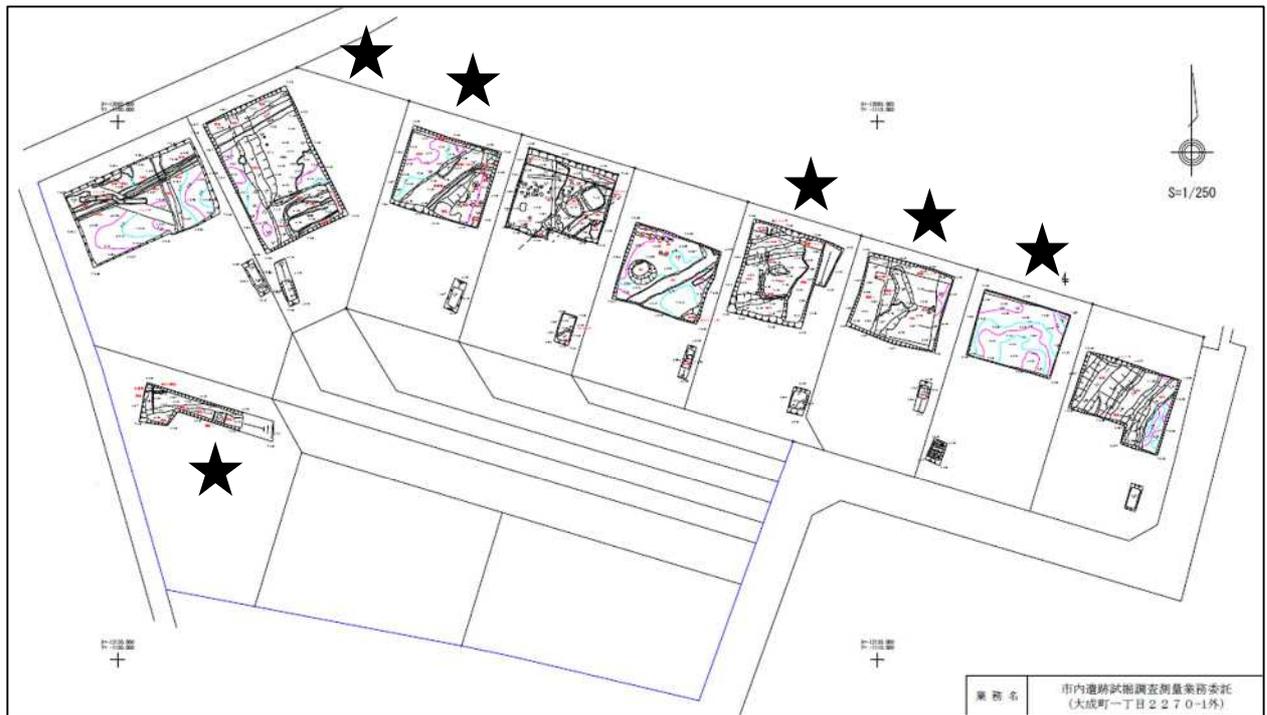
No.	遺跡名など	場所	調査期間	目的	結果
1	越ヶ谷御殿跡	御殿町2-36	R6.9.19	個人専用住宅	遺構なし
2	西浦遺跡	西大袋 79～81 街区	5日間 R6.9.30～10.4	西大袋土地 区画整理 事業	遺跡の広がりを確認。名称を「西浦遺跡」として周知の埋蔵文化財包蔵地へ登録。
3	—	砂原久伊豆神社	R6.10.24	消防団 器具庫設置	時期不明土坑検出(近世以降陶磁器細片出土) ➡遺跡無し、とした。



西浦遺跡調査状況

## (2)発掘調査

No.	遺跡名	場所	調査期間	目的	結果
1	西口遺跡	大成町一丁目 2270番6	R6.4.15～ 4.23	個人専用住宅	【補助事業】 溝を調査。 ➡令和7年度報告書刊行予定
2	西口遺跡	大成町一丁目 2270番12・ 13	R6.5.24～ 6.6	個人専用住宅	【補助事業】 溝を調査。 ➡令和7年度報告書刊行予定
3	西口遺跡	大成町一丁目 2270番18・ 19	R6.6.17～ 6.21	個人専用住宅	【補助事業】 カクランのみ。 ➡令和7年度報告書刊行予定
4	西口遺跡	大成町一丁目 2270番7	R6.7.2～ 8.13	個人専用住宅	【補助事業】 溝及び土坑を調査。 ➡令和7年度報告書刊行予定
5	西口遺跡	大成町一丁目 2270番14・ 15	R6.7.10～ 9.6	個人専用住宅	【補助事業】 溝を調査。 ➡令和7年度報告書刊行予定
6	西口遺跡	大成町一丁目 2270番5	R6.9.4～ 9.12	個人専用住宅	【補助事業】 遺構無し。 ➡令和7年度報告書刊行予定
7	大道遺跡	西大袋土地区 画整理事業 155街区7・8 画地	R6.8.19～ R7.3.21	土地区画整理 事業	【補助事業】 近世から近代の畝多数確認。 江戸時代の土坑・溝を確認。 平安時代の土師器焼成坑と思わ れる土坑を確認。 平安時代の遺物を包含する地形 の落ち込みを確認。
8	大道遺跡	西大袋土地区 画整理事業 156街区8・9 画地	R7.1.15～ R7.3.21	土地区画整理 事業	【補助事業】 土坑2基(うち1基は江戸時代の 井戸跡)を確認。 これまでの調査で見つかってい る大溝の肩部を確認。 ほか土坑、溝、小穴(江戸又は時 期不明)を確認。



西口遺跡調査区全体図（星印が令和6年度調査）



大成町一丁目 2270 番 12・13 調査状況



大成町一丁目 2270 番 12・13 調査状況



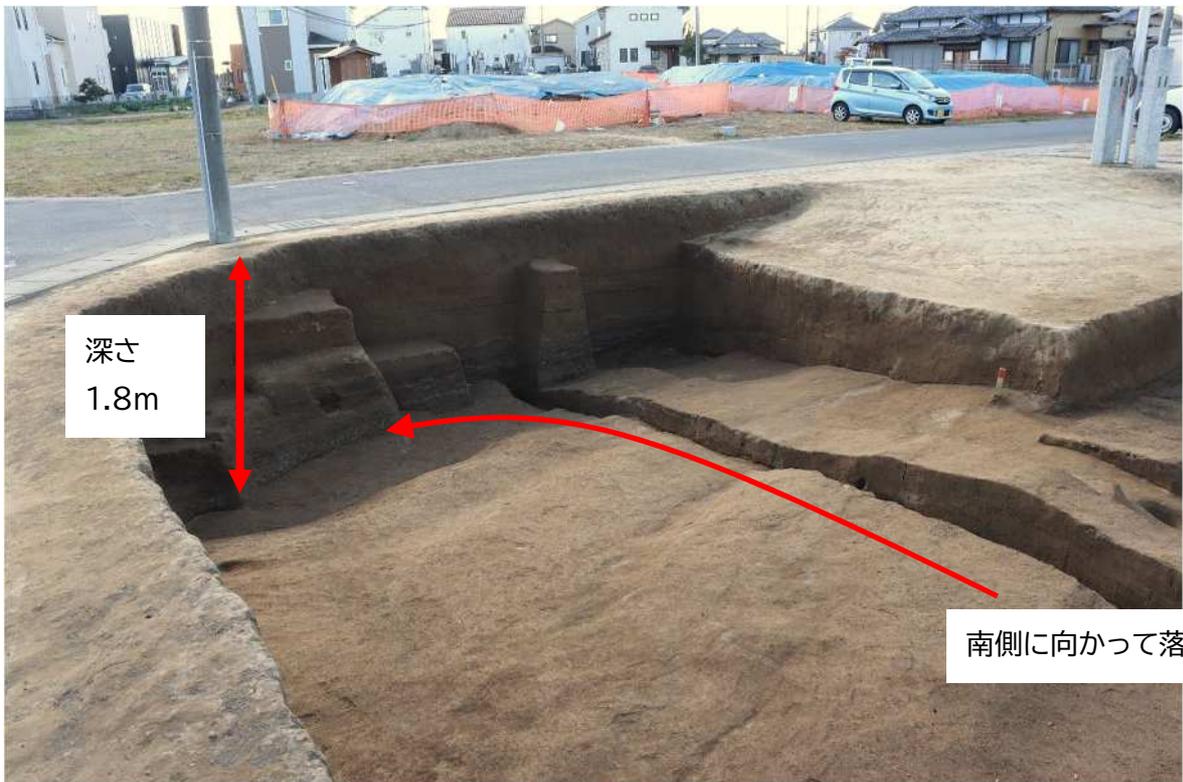
大道遺跡 155 街区 7・8 画地



大道遺跡 156 街区 8・9 画地



155 街区 7・8 画地・平安時代の地形の落ち込み



155 街区 7・8 画地・平安時代の地形の落ち込み



地形の落ち込みに含まれていた土師器(平安時代)



地形の落ち込みに含まれていた土師器(平安時代) 地形の落ち込みに含まれていた馬? 歯



土師器焼成坑(土師器を焼いたと思われる土坑)



土師器焼成坑からの出土土器

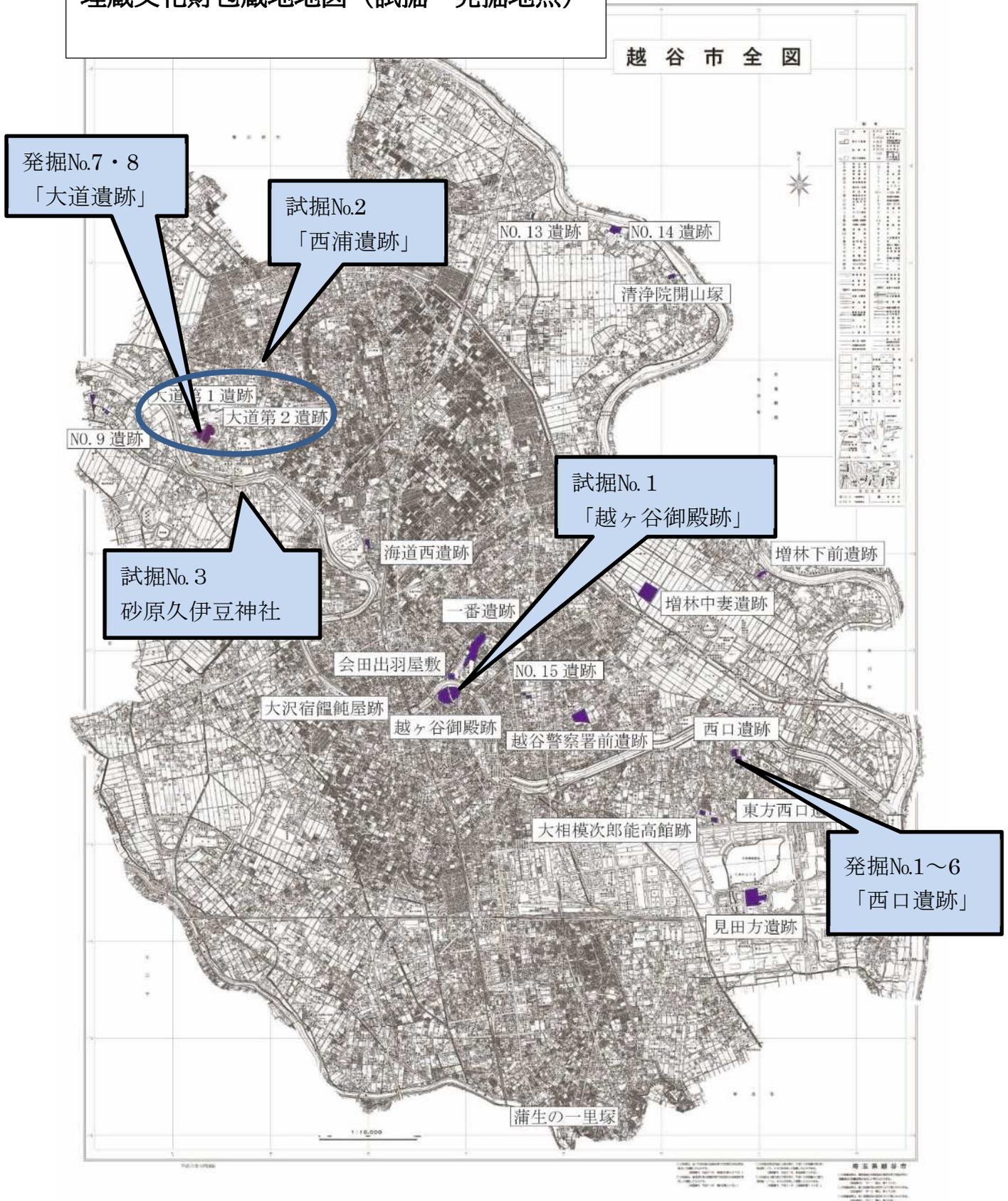


大道遺跡 156 街区 8・9 画地・井戸跡



井戸跡・井戸杵等出土状況

埋蔵文化財包蔵地地図（試掘・発掘地点）



#### (4)発掘調査報告書の刊行

##### 西口遺跡発掘調査報告書 1

※個人住宅建設に伴う発掘調査のため、発掘作業から報告書刊行に至るまで国庫・県費補助対象。

書名	西口遺跡発掘調査報告書 1
発行日	令和7年3月31日
印刷部数	300部
調査年度	令和5年度
主な遺構	土坑4基、溝3条、ピット4基、杭4本
主な遺物	土師器、須恵器、近世陶磁器、瓦、木製品（桶底・桶側板）、鉄製品（鎌）
調査の経緯	個人住宅4棟建設
成果	<時期>平安時代・江戸時代 <面積>4か所合計215㎡ <市史での位置付け> 周辺に平安時代の遺跡が存在することが確認される。 市指定文化財・承応二年（1698）庚申塔の近傍に当該期に近い遺跡が存在することを確認。
構成	<サイズ> A4版 <ページ> 88ページ
利用方法 及び 資料提供	市内関係部署及び県内外の自治体や研究機関へ発送 <市内> ① 総務課（行政資料コーナー） ②市立図書館・図書室 ③大間野町・旧東方村中村家住宅 ④文化財調査委員 <市外> 自治体及び研究機関等への送付
閲覧可能場所	市内図書館・図書室、行政資料コーナー
周知方法	・越谷市 HP の西口遺跡のページに記事を掲載 ・教育だよりこしがや No.43（令和7年4月1日発行）に記事を掲載 ・全国文化財総覧（データベース）に PDF データを掲載

## 5 報告事項

### (1) 文化財保護事業結果について〔令和6年度実績〕

#### ⑧その他、文化財の保存及び活用に関し必要と認める事項

#### < ⑧—2 文化財の施設管理に関すること >

##### (1)施設修繕など

#### < 大間野町旧中村家住宅 主屋床改修工事 >

##### 1 工事の概要

- (1) 件 名 大間野町旧中村家住宅 主屋床改修工事
- (2) 契約 相手 株式会社 水谷工務店
- (3) 契 約 額 9,460,000円
- (4) 工 期 令和7年1月21日から令和7年3月25日
- (5) 工事 内容 ①基礎補強工事→ 沈下した基礎下への砂充填・転圧、モルタル詰め、防蟻処理
- ②束補強工事 → 土間転圧、平板・鋼製束（こうせいつか）設置、床レベル確認
- ③床改修工事 → 敷居不陸調整、建具調整・塗装
- ④北側廊下（北西角）床改修工事  
→ 束補強、不陸調整、漆喰壁改修
- (6) 工事 成果 ①床下に90cm間隔で鋼製束を設置して補強することにより既存束への加重を分散することができ、礎石及び床の沈みを抑えることができた。
- ②敷居及び建具の調整も行ったことから、建具の開閉がスムーズになった。
- (7) 見学の制限 設計及び施工のため次の日程で主屋内の見学を制限し、入館料も免除（無料）とした
- <設計>令和6年10月1日から令和6年10月31日
- <施工>令和7年1月21日から令和7年3月31日
- (8) そ の 他 令和7年度予算で修理記録をまとめた報告書の作成を予定。

##### 2 工事に至る経緯

###### (1) 現状

平成16年の開館から約20年が経過し、主屋の床に傾きが見られ、建具の開閉困難となり修繕を繰り返していた。令和5年度、一般社団法人 関東しろあり対策協会によるシロアリ被害の調査のため、床下を調査したところ床を支える束と礎石の間に隙間が生じ、床が傾いていることを確認した。

###### (2) 床が傾いた理由

社会見学を始めとする大人数での移動が礎石を上から叩く結果となり、礎石を沈下（地盤沈下）させたものと思われる。

### 3 工事実施に伴う周知

#### (1) 広報での周知

工事に伴う見学の制限と入館料免除について周知

令和6年9月号、令和6年11月号

#### (2) 学校への周知

工事に伴う社会科見学受け入れ中止について

① 令和6年11月6日開催の校長会で周知

② 利用実績のある市外の教育委員会及び学校へ文書で周知

#### (3) 自治会への周知

工事の実施について大間野町一丁目自治会、二丁目自治会へ文書で周知

### 4 破損状況写真



【写真左】 束と礎石との間が開いている（礎石の沈下）

【写真右】 束が礎石の中心からずれている（束のずれ）

### 5 施工状況写真



【写真左】 鋼製束を新設し、既存束への負荷を分散した

【写真右】 奥座敷・座敷の施工状況

## &lt; ⑧—2 文化財の施設管理に関すること &gt;

## (2)施設の利活用

## 【入館者実績】

## a 入館者実績 (単位：人)

	入館者数 合計	内 訳								
		一 般				小中学生				未就 学児 (無料)
		通常	減額	免除	小計	通常	減額	免除	小計	
大間野	1,068	462	5	408	875	43	1	117	161	32
前年比	▲914	▲336	▲16	▲109	▲461	7	0	▲414	▲407	▲46
東方	5,594	832	28	2,754	3,614	74	0	1,177	1,251	729
前年比	1,983	▲113	3	1,526	1,416	▲5	▲1	224	218	349
前年比 合計	1,069	▲449	▲13	1,417	955	2	▲1	▲190	▲189	303

## b 入館料実績

	開館日数	入館者数 (減額・免除含)	一般 (減額・免除含む)	小中学生 (減額・免除含)	未就学児 (無料)	入館料合計
大間野	307日	1,068人	875人 46,450円	161人 2,170円	32人 0円	48,620円
前年比	0日	▲914人	▲461人 ▲34,400円	▲407人 350円	▲46人 0円	▲34,050円
東方	308日	5,594人	3,614人 84,600円	1,251人 3,700円	729人 0円	88,300円
前年比	▲3日	1,983人	1,416人 ▲11,150円	218人 ▲270円	349人 0円	▲11,420円
前年比 合計	▲3日	1,069人	955人 ▲45,550円	▲189人 80円	303人 0円	▲45,470円

### (3)活用事業

#### 大間野町旧中村家住宅

#### 【活用事業 その1】

(1) 伝統文化体験講座 2事業 103人

No.	事業名	令和6年度 開催日	参加 人数	備考 (内容・初年度など)	<参考委> 令和7年度 実施予定
1	【継】古民家で紙芝居	6月23日 (日)	13 人	紙芝居や昔の遊び (R5 から開始)	5月31日 (土)
2	【継】夏のお茶会	6月29日 (土)	90 人	R6年度までは「初夏のお茶会」として開催。茶道協会の協力	7月5日 (土)
3	【継】木目込み人形作り	主屋工事の ため中止	-	来年の干支の木目込み人形作成 (H30 から開始)	10月23日 (木)
4	【継】ネオステンドアートの壁掛け作り	主屋工事の ため中止	-	タイルに樹脂で色付けし、壁掛けを作る。 (H30 から開始)	10月10日 (金)
5	【継】折り紙教室	主屋工事の ため中止	-	折り紙で様々なものの折り方を学ぶ	11月頃
6	【継】大間野町旧中村家住宅開館記念イベント	主屋工事の ため中止	-	お茶会、昔のおもちゃ遊び、木工折りたたみいす作り、力持ち大会、カマドで火起こしなど。	11月14日 (金)
7	【廃】石仏の楽しみ方教室	主屋工事の ため中止	-	施設周辺の石仏について学ぶ	なし
8	【継】古民家で作る正月飾り講習会	主屋工事の ため中止	-	正月飾りを手作りする講習会 (R4 から開催)	12月頃
9	【継】古民家のカマドでご飯を炊こう	主屋工事の ため中止	-	カマドでご飯を炊く体験。(R4 から開催)	1月頃

<主屋工事のため中止とした事業> 7事業

No.③木目込み人形作り

No.④ネオステンドアートの壁掛け作り

No.⑤折り紙教室

No.⑥大間野町旧中村家住宅開館記念イベント

No.⑦石仏の楽しみ方教室

No.⑧古民家で作る正月飾り講座

No.⑨古民家のカマドでご飯を炊こう

(2) 学校利用実績 (令和6年度) 計81人

No.	開催日	事業名	学校名	参加人数
1	9月26日 (木)	社会科見学	大間野小学校 3年生	81人
計				81人

※令和6年度は主屋床改修工事のため10月以降の団体利用の受け入れを中止したため、例年よりも受け入れ実績が減っています。

<参考>令和5年度 5回 368人 ➡ 令和6年度 1回81人

## 【活用事業 その2】

### (1) 行政財産使用許可（令和6年度）

#### フィルムコミッション対象外事業

No.	使用日	使用者		使用目的	使用料（円）
1	4月24日 キャンセル（還付なし）	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
2	4月27日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
3	5月2日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
4	5月3日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
5	5月6日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	3,714
6	5月26日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
7	5月26日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
8	6月12日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
9	6月26日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
10	8月2日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
11	8月4日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
12	8月9日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
13	8月11日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
14	8月18日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
15	8月28日	株式会社ジャパンブライダルファクトリー	大間野	婚礼前撮り	1,857
16	11月30日	株式会社ミルフィーユ	大間野	婚礼前撮り	1,857
17	1月19日 キャンセル（還付なし）	合同会社ロックガーデンスタジオ	大間野	婚礼前撮り	1,857
合計					33,426

#### 《参考(過年度実績)》 令和2年度～

年度	①フィルムコミッション対象外 (行政財産使用許可)		②フィルムコミッション対象	
	回数	使用料	回数	使用料
令和6年度	17回	33,426円	0回	0円
令和5年度	53回	96,064円	1回	1,608円
令和4年度	8回	14,558円	0回	0円
令和3年度	2回	3,422円	1回	4,247円
令和2年度	なし	0円	なし	0円
計	63回	114,044円	2回	5,855円

## 旧東方村中村家住宅

### 【活用事業 その1】

(1) 伝統文化体験講座 9事業 参加者1,927人

No.	事業名	令和6年度 開催日	参加 人数	備考 (内容・初年度など)	<参考> 令和7年度 実施予定
1	【展示】防災フェス 関連展示「浅間山噴 火と越谷」	5月25日(土)～ 6月30日(日)	696	R6は展示「明治23年の水害 苦難を乗り越えて」を開催し た。	5月24日から 6月30日
2	ひがしかた寺子屋 「昔のおもちゃを 作って遊ぼう」	6月1日(土)	9	「ずぼんぼ」など昔のおもち ゃを作って遊ぶ。(R元年度か ら開催)	6月7日(土)
3	ひがしかた寺子屋 「見田方遺跡と勾 玉づくり」	7月20日(土)	11	見田方遺跡について学び、勾 玉を作る。(H30から開催)	7月19日(土)
4	昔のくらしを感じる 講座「自分の絵巻 物を作ろう」	7月23日(火)	6	R7は大間野町旧中村家住宅に て「(仮)古民家での生活を抒 情詩から知る」として開催予 定。	なし
5	大人の寺子屋「布ぞ うり作り」	9月19日(木)	8	布を使って草履を手作りする 講習会。(R元年度から開催)	9月18日(木)
6	【展示】エコウィー ク関連展示	10月5日(土)～ 11月4日(月・祝)	1,114	R6は展示「棉・綿(わた)」を 開催した。	10月4日(土)～ 11月3日(月・祝)
7	開館記念秋のお茶 会	10月27日(土)	66	茶道協会の協力	10月中の土日
8	ひがしかた寺子屋 「どんぐり工作」	11月9日(土)	7	どんぐりを使った昔遊びをす る。(H30から開催)	11月8日(土)
9	大人の寺子屋「わら 細工の鍋敷き作り」	11月11日(月)	10	藁を使って鍋敷きを手作りす る講習会(R元年度から開催)	11月10日(月)

(2) 学校利用実績 計528人

No.	開催日	事業名	学校名	参加人数
1	5月9日	社会科見学	東中学校特別支援学級	22人
2	10月31日	社会科見学	花田小学校	108人
3	11月7日	社会科見学	弥栄小学校	74人
4	11月21日	社会科見学	蒲生南小学校	91人
5	11月29日	社会科見学	川柳小学校	96人
6	1月21日	社会科見学	北陽中学校特別支援学級	8人
7	2月28日	社会科見学	西方小学校	129人
		計		528人

<参考>R5 6回 612人

### 【活用事業 その2】

(1) 行政財産使用許可(令和6年度)

実績なし

<参考>R5 実績なし

## 【 事業の様子 】

### 【 大間野町旧中村家住宅 】



<No.1 古民家で紙芝居>



<No.2初夏のお茶会>

### 【 旧東方村中村家住宅 】



<No.2 昔のおもちゃを作って遊ぼう>



<No.5 布ぞうり作り>



<No.6 エコウィーク関連展示「棉・綿(わた)」>



<No.8 どんぐり工作>

## &lt; ⑧—3 文化財調査事業に関すること &gt;

## (1)文化財基礎調査

No.	区分	件数	内容
1	資料調査	0件	
2	諸家文書調査	1件	諸家文書所在調査
3	民俗調査	1件	越ヶ谷秋まつり調査
4	石造物調査	1件	大袋地区・北越谷地区の調査
5	その他	20件	<主な内容> ・青い目の人形ほかの指定文化財候補 ・東武劇場写真 ・B29 墜落事案 ・学校所蔵写真
合計		23件	

## 【調査・確認事項の概要】

## ①No.5 その他 東武劇場写真

石川県内灘町歴史民俗資料館からの問い合わせへの対応。

内灘町歴史民俗資料館所有の古写真に舞台上で撮影された女性の集合写真があり、一緒に写っている男性が「東武劇場」という名入り半纏を着用している。

「東武劇場」という名前から旧大沢町にあった東武劇場ではないかのかとの問い合わせ。

調査の結果、舞台上部に設置された一文字幕には醤油・味噌を扱う商店の屋号が4点刺繍されており、その中央には旧越ヶ谷町新石二丁目（現・越谷市越ヶ谷二丁目）にあった秋元酒店の屋号が刺繍されていた。このことから醤油・味噌などの製造元（取引先）を取りまとめて寄贈したものと判断した。

「東武劇場」半纏を来た男性は「高橋□」と書かれた半纏を内側に着ている。これは大沢に「鳶高橋」という鳶がいることから、その関係を調査している。

写真には制服を着た女学生が写っており、制服及び徽章から旧埼玉県立越ヶ谷高等女学校（現在の越ヶ谷高校）の生徒と思われ、セーラの色が昭和13年頃から変わることから、写真は昭和12年以前に撮影されたものと判断した。

## ②No.5 その他 B29 墜落事案

綾瀬川周辺に墜落した B29 のレーダー探知機用磁石と伝わる磁石の所有者からの問い合わせへの対応。

出羽地区ほかで聞き取りを行った結果、B29 が墜落したという話が語り継がれていることが確認できた。詳細な時期や墜落場所などは調査中。

## ③No.5 その他 B29 学校所蔵写真

『越谷から見た近代教育 150 年』作成のため調査。

市内小中学校に所蔵されている写真のうち、写真台紙に店名などをモチーフとした写真館のロゴマークなどが印刷されているものがある。写真の撮影年が確定している写真からロゴマークなどを整理することにより、今後撮影年代不明の写真を検証するにあたっての基礎資料と成り得ることから整理を実施。

大正 4 年～昭和 14 年までの写真 71 枚から 5 か所の写真館のロゴマークを確認した。いずれの写真館も現在の越谷市域付近に所在していたものだが、継承している写真館は不明。

No.	写真館名	年代	確認できた学校
1	豊田春光堂 (旧東京市下谷区・旧川柳村)	大正 4 年から昭和 9 年	越ヶ谷・大沢
2	小林写真館 (旧越ヶ谷町)	昭和 2 年から昭和 7 年	越ヶ谷・大沢・ 西中 (旧出羽)
3	三上写真館 (旧大沢町)	昭和 7 年から昭和 14 年	越ヶ谷・大沢・ 西中 (旧出羽)
4	協立舎写真部 (旧越ヶ谷町)	大正 6 年	大沢・出羽
5	越ヶ谷嶋田 (旧越ヶ谷町)	年代不明	大沢・西中 (旧 出羽)

## &lt; ⑧—4 文化財の普及に関すること &gt;

## (1)「郷土資料館のあり方」検討

## 【検討項目 1】 中核市をはじめとする既存館に関する情報収集

郷土資料館の無い本市にとって一次資料の展示には制約が生じており、市民への公開が出来ていない。代替え策などを検討するにあたり県内における一次資料の取り扱い状況を把握するため、埼玉県内の市町村を対象に文化財の展示・活用事業としての一次資料の取り扱い及び展示施設の状況について調査を実施した

## (1) 調査結果

県内63自治体のうち、58自治体が展示可能施設・設備を有しており、一次資料の展示・活用を行っている。本市も大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅で展示・活用をしているため、該当する。

展示可能施設・設備は、44自治体が「博物館・郷土資料館」。次いで「その他公共施設」が19自治体、「図書館・公民館」が15自治体。

「その他公共施設」とした回答は、①市役所ロビー・ホール、②文化センター・コミュニティセンター、③地域の交流館・多世代活動交流センター、④大型ショッピングモール、⑤移築建物など。

## (2) 郷土資料館の「あり方」検討への反映

郷土資料館が設置されるまでの対応策として、回答の約43%に当たる図書館・公民館・その他公共施設などでの一次資料の展示ができるような対応を検討する。

## (3) 調査の狙い

郷土資料館の無い本市にとって一次資料の展示には制約が生じており、市民への公開が出来ていない。代替え策などを検討するにあたり県内における一次資料の取り扱い状況を把握するため。

## (4) 本市の現状

大間野町旧中村家住宅と旧東方村中村家住宅において民具類、出土遺物などを展示している。各施設は開館時に展示ケースなどを設置して施設の目的に合わせた一次資料を展示していることから、新たな展示や企画展示などの開催が難しい状況。

## (5) 設問と回答

### 設問1 文化財の展示・活用事業として一次資料の取り扱いについて

No.	回答	回答市町村
1	展示可能施設・設備が有るため一次資料を展示・活用している	58 (92%)
2	展示可能施設・設備が無いため一次資料は展示・活用していない	5 (8%)
	計	63 (100%)

### 設問2 展示可能施設・設備について（複数回答あり）

No.	回答	回答市町村
1	博物館・郷土資料館	44 (57%)
2	図書館・公民館	15 (19%)
3	その他公共施設	19 (24%)
	計	78 (100%)

#### < 3 その他公共施設の例 >

- ①市役所ロビー・ホール
- ②文化センター・コミュニティーセンター
- ③地域の交流館・多世代活動交流センター
- ④大型ショッピングモール
- ⑤移築建物

**【検討項目 3】市所有歴史資料(民具類)の再整理** (1) 民具類の整理 (2年目)

(1) 文化庁分類の基準で分類・整理が行われていないもの

本庁舎解体時に収集した市役所・秘書課などからの寄贈資料及び山崎家からの寄贈資料を整理した。

- ①寄贈者
  - ・越谷市役所(秘書課、総務課、会計課、開発指導課、スポーツ振興課)
  - ・山崎家資料
- ②点数
  - 740件、897点
  - ・越谷市役所 577件、734点
  - ・山崎家資料 163件、163点
- ③主な資料
  - ・越谷市役所
    - ◆秘書課 記念品(ダルマ、盾、甲子園、感謝状、国体、写真等)
    - ◆会計課 大袋村料程表、蒲生村埼玉県管内鉄道料程及賃金表
    - ◆総務課 戦時中資料(写真・軍事郵便・葉書)、レコード
    - ◆開発指導課 越谷市基本現況図集、出羽土地改良公図集成図
    - ◆スポーツ振興課 市民体育祭ビデオ、レコード
  - ・山崎家資料 除隊記念の盃、来賓用の碗や盆、行李、下駄など  
 ※山崎家からは平田篤胤資料をはじめとする文書類の寄贈もあり

(2) 収蔵目録作成済み資料(令和5年度整理品の追加分)

令和5年度事業で実施した資料のうち、お碗や湯飲みなどの揃い品、鏡台やタンスなどに入っていたもの、神棚の御札などを資料化するように再度指示をし、追加で整理作業を行った。

- ①追加整理数 44件、468点

市所有歴史資料(民具類)の数量(令和7年3月31日現在)

	再整理前 (目録登録資料)	再整理後 (432件は未整理)		
		再整理後 (目録登録資料)	目録未掲載資料	合計
目録登録件数	1,794件	1,794件 (432件は未整理)	740件	2,534件
目録資料点数	3,000点	4,280点	897点	5,177点

# 資料 7

## < ⑧—5 文化財資料等整備に関すること >

### (1) デジタルアーカイブに関すること

#### ① 令和6年度デジタル化及びシステム搭載点数

	資料種別	点数	所管課	備考
1	写真	45,428 コマ	広報シティプロモーション課	広報活動の過程で撮影されたネガフィルムのデジタル化・システム搭載
2	行政資料 ・公文書目録	623点	①各資料所管課 ②総務課	①庁内各課が毎年度新たに作成する刊行物等のシステム搭載(423点) ②閲覧用ファイル管理表(200点)のデジタル化・システム搭載
3	地図・絵図	119葉	生涯学習課	明治期の市域村絵図、迅速図、昭和期の公共施設工事図面、都市計画図、文化財ボランティアが翻刻した古文書等のシステム搭載(市がデジタルデータを提供するためデジタル化費用はかからない)
4	地域資料	50冊	①②図書館	①市に関わる市の刊行物25冊(昭和期の報告書・統計書等)、議会議事録20冊(昭和46～50年分)のデジタル化・システム搭載 ②昭和期の周年記念誌5冊のシステム搭載(市がデジタルデータを提供するためデジタル化費用はかからない)
5	市作成映像	2点	生涯学習課	市に関わる映像のデジタル化・システム搭載
6	市史テキスト	1点	生涯学習課	『越谷市史四史料二』テキスト構造化・画像切り抜き・システム搭載(テキスト化作業は自前)
	合計	46,223		

#### ② 公開資料点数(令和7年6月末現在)

年度	令和5年度				令和6年度			合計	
	R5.8.1		R6.1.31		R6.9.2	R6 (展示)	R7.2.28		
資料種別	画像 映像	テキスト	画像	テキスト	画像	画像	画像	画像 映像	テキスト
①越谷市史	16	7	-	6	-	-	-	16	13
②地域資料	143	-	14	-	9	2	-	168	0
③地図・絵図	61	-	-	-	-	-	-	61	0
④古文書・近 現代資料	13	13	-	-	-	-	-	13	13
⑤3D・パノ ラマ資料	2	-	-	-	-	-	-	2	0
⑥音声・映像 資料	5	-	-	-	-	-	-	5	0
⑦写真	10,101	-	950	-	2,283	-	22,807	36,141	0
⑧行政資料	1,722	-	-	-	-	-	-	1,722	0
合計	12,063	20	964	6	2,292	2	22,807	38,128	26

③アクセス件数（令和7年6月末現在）

	アクセス数		
	R5	R6	R7
4月	-	34,698	93,677
5月	-	57,643	91,651
6月	-	53,816	75,325
7月	-	44,909	
8月	47,841	40,002	
9月	21,230	68,840	
10月	18,255	60,602	
11月	23,203	57,899	
12月	48,175	55,120	
1月	37,067	64,204	
2月	39,650	61,713	
3月	23,103	73,354	
<b>合計</b>	<b>258,524</b>	<b>672,800</b>	<b>260,653</b>
累計	-	931,324	1,191,977

## 5 報告事項

## (2) 文化財保護事業計画について〔令和7年度に実施する予定の事業〕

## ②埋蔵文化財の発掘に関すること

## 【調査予定】

区分	遺跡名	事業名など	日程など
発掘調査	大道遺跡	<区画整理事業> 西大袋土地地区画整 理事業地内	・日程 5月下旬～9月上旬（予定） ・場所 156街区7～9画地 ・面積 約310㎡
	西浦遺跡	<区画整理事業> 西大袋土地地区画整 理事業地内	・日程 9月中旬～3月中旬（予定） ・場所 79・80・81街区 ・面積 約2,000㎡

## 5 報告事項

## (2) 文化財保護事業計画について〔令和7年度に実施する予定の事業〕

## &lt; ⑧—2 文化財の施設管理に関すること &gt;

## (2)施設の利活用(主催事業など・学校見学は随時受付)

月	大間野町旧中村家住宅 (● 郷土研究会共催) (◎ 越谷茶道協会協力)	旧東方村中村家住宅 (▲ 越谷ふるさとプロジェクト共催) (◎ 越谷茶道協会協力)
令和7年4月		
令和7年5月	・古民家で紙芝居 (31日)	【展示】防災フェス (24日, 25日) 展示期間は 5/24~6/30)
令和7年6月		▲昔のおもちゃを作って遊ぼう (7日)
令和7年7月	◎夏のお茶会 (5日)	▲見田方遺跡と勾玉づくり (19日)
令和7年8月		
令和7年9月		▲布ぞうりづくり (18日)
令和7年10月	●木目込み人形作り (10日) ●ネオステンドアート (23日)	◎開館記念秋のお茶会 【展示】エコウィーク関連展示 (4日, 5日) 展示期間は 10/4~11/3)
令和7年11月	●折り紙教室 ●◎開館記念イベント (14日) ●越谷昔ばなし (秋予定) ・昔のくらしを感じる講座 (9~11月予定)	▲どんくり工作 (8日) ▲わら細工の鍋敷き作り (10日) ・県民の日入館無料 (14日)
令和7年12月	●古民家で作る正月飾り	
令和8年1月		
令和8年2月	●カマドでご飯を炊こう (1~2月頃)	
令和8年3月		

## &lt; ⑧—4 文化財の普及に関すること &gt;

## (5)文化財に関する展示の開催

No.	事業名	開催日	共催・協力団体
1	越ヶ谷秋まつり写真展	7/6～7/25	会場：市役所エントランス棟1階エントランスホール  内容：令和6年10月に開催された「越ヶ谷秋まつり」の様子を紹介する写真パネル展示
2	防災フェス関連展示 「浅間山噴火と越谷」	7/12～7/18	会場：市役所エントランス棟1階エントランスホール  内容：浅間山噴火の様子と復興、当時の越谷で記録された影響や市域の人々の様子などについて紹介する展示
3	指定文化財展示	① パネル展示 8/19～8/25  ② 実物展示 8/23, 24	①会場：市役所エントランス棟1階エントランスホール  内容：新規指定された文化財について紹介する。  ②会場 ・青い目の人形、越ヶ谷小学校校務日誌→大間野町旧中村家住宅 ・旧東方村中村家住宅（付中村家系譜）→旧東方村中村家住宅 ・越谷隕石→科学技術体験センターミラクル  内容：新規指定された文化財の実物を展示